



MIKIKOGYO CO.,LTD.

第59期 株主通信

2020年1月1日から2020年12月31日まで

まちの未来の幹になる。

Become the future of the "MIKI" of the city



美樹工業株式会社

証券コード：1718

01

経営方針には全員が参画し
経営計画は必らず達成する会社

02

お客さまから満足と
信頼をいただき
お客さまに感動を与える会社

03

社会に責任をもち
社会に容認される会社

04

情報を共有し情報を開示し
経営の透明性を誇る会社

05

地域に奉仕貢献し
地域に密着した会社

06

環境問題に
真剣に進歩的に取り組む会社

07

脱請負を目ざし
企画事業 提案受注を目ざす会社

08

礼儀作法 規則 約束を守り
社格の向上に努める会社

09

相互信頼と切磋琢磨が
共存する会社

10

無事故 無災害を継続する会社

人と社会に選ばれる美樹工業を目指します。

平素は当社グループ事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第59期連結会計年度（2020年1月1日から2020年12月31日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の全世界への拡大により経済活動が急速に悪化しました。政府も数々の施策を打ち出すことにより経済の回復を目指しているものの、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、分譲マンション等を含めた住宅着工戸数は前年と同様に減少傾向にあるものの、公共事業に関連する政府建設投資は堅調に推移しました。しかしながら、建設資材や労務費の高騰に加えて、人材不足の問題は依然として解消されておらず、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの業績につきましては、建設事業セグメント及び設備事業セグメントにおいて、工事の進捗による完成工事高の減少や住宅事業セグメントにおいて、

引渡棟数が減少した影響等により、連結売上高は前年同期比8.8%減の27,260百万円となりました。

利益につきましては、売上高が減少した影響から、連結営業利益は前年同期比3.0%減の1,304百万円、連結経常利益は前年同期比5.1%減の1,301百万円となりました。また、当社において、本店移転計画完了後に除却の意思決定を行った共用資産について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額するため減損損失を計上したことにより、税金等調整前当期純利益は前年同期比17.9%減の1,277百万円となりました。法人税等合計383百万円、非支配株主に帰属する当期純利益98百万円を加減した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比25.7%減の727.79百万円となりました。

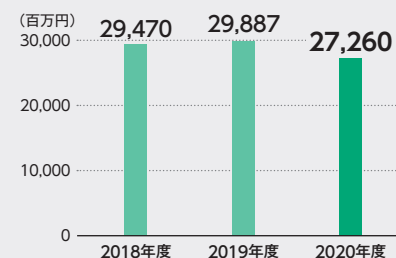
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 岡田 尚一郎

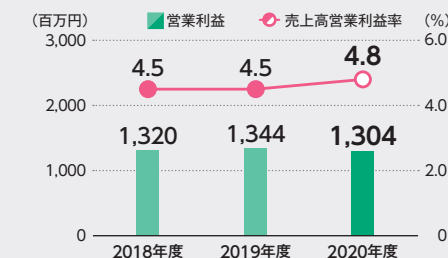
財務ハイライト

Financial Highlights

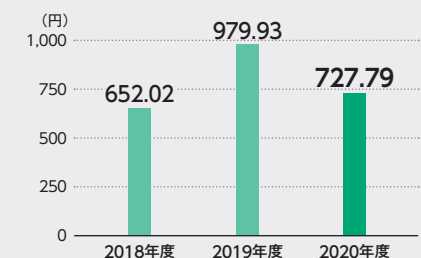
売上高



営業利益・売上高営業利益率



1株当たり当期純利益



= POINT =

1 資産合計

当社において太陽光発電所を2ヶ所取得し機械・運搬具が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等やたな卸資産が減少したことにより、27,282百万円（前連結会計年度末は27,678百万円）となりました。

2 負債合計

当社において太陽光発電所取得に伴い長期借入金が増加しましたが、工事完成に伴う未成工事受入金の減少等により、12,134百万円（前連結会計年度末は13,265百万円）となりました。

3 純資産合計

親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加等により、15,147百万円（前連結会計年度末は14,413百万円）となりました。

4 売上高

建設事業セグメント及び設備事業セグメントにおいて、工事の進捗による完成工事高の減少や住宅事業セグメントにおいて、引渡棟数が減少した影響等により、連結売上高は前年同期比8.8%減の27,260百万円となりました。

5 利益

売上高が減少した影響から、連結営業利益は前年同期比3.0%減の1,304百万円、連結経常利益は前年同期比5.1%減の1,301百万円となりました。また、当社において、本店移転計画完了後に除却の意思決定を行った共用資産について、当該資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額するため減損損失を計上したことにより、税金等調整前当期純利益は前年同期比17.9%減の1,277百万円となりました。法人税等合計383百万円、非支配株主に帰属する当期純利益98百万円を加減した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比25.7%減の795百万円となりました。

連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科 目	前連結会計年度 (2019年12月31日現在)	当連結会計年度 (2020年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	12,228,287	10,073,385
固定資産	15,450,549	17,209,048
有形固定資産	13,883,943	15,684,454
無形固定資産	60,907	12,218
投資その他の資産	1,505,698	1,512,375
1 資産合計	27,678,836	27,282,433
負債の部		
流動負債	9,050,486	7,422,523
固定負債	4,214,604	4,712,127
2 負債合計	13,265,090	12,134,650
純資産の部		
株主資本	12,671,317	13,313,880
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	11,311,055	11,953,618
自己株式	△110,378	△110,378
その他の包括利益累計額	51,863	53,615
非支配株主持分	1,690,565	1,780,286
3 純資産合計	14,413,746	15,147,782
負債純資産合計	27,678,836	27,282,433

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	前連結会計年度 (2019年1月1日から 2019年12月31日まで)	当連結会計年度 (2020年1月1日から 2020年12月31日まで)
4 売上高	29,887,483	27,260,898
売上原価	23,458,463	21,308,687
売上総利益	6,429,020	5,952,211
販売費及び一般管理費	5,084,588	4,647,451
5 営業利益	1,344,431	1,304,760
営業外収益	67,155	48,440
営業外費用	40,254	51,468
5 経常利益	1,371,332	1,301,731
特別利益	483,408	38,454
特別損失	298,987	62,524
税金等調整前当期純利益	1,555,753	1,277,662
法人税、住民税及び事業税	458,960	394,841
法人税等調整額	△19,155	△11,175
当期純利益	1,115,947	893,995
非支配株主に帰属する当期純利益	44,657	98,387
5 親会社株主に帰属する当期純利益	1,071,290	795,608

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	前連結会計年度 (2019年1月1日から 2019年12月31日まで)	当連結会計年度 (2020年1月1日から 2020年12月31日まで)
6 営業活動による キャッシュ・フロー	1,361,456	1,480,476
7 投資活動による キャッシュ・フロー	1,155,211	△2,243,749
8 財務活動による キャッシュ・フロー	△2,015,997	△365,801
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	500,671	△1,129,074
現金及び現金同等物の 期首残高	1,910,664	2,411,335
現金及び現金同等物の 期末残高	2,411,335	1,282,260

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度（2020年1月1日から2020年12月31日まで）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配 株主持分	純資産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	764,815	705,825	11,311,055	△110,378	12,671,317	61,386	△9,522	51,863	1,690,565	14,413,746
当期変動額										
剰余金の配当			△153,045		△153,045					△153,045
親会社株主に帰属する 当期純利益			795,608		795,608					795,608
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						△4,143	5,895	1,752	89,721	91,473
当期変動額合計	—	—	642,562	—	642,562	△4,143	5,895	1,752	89,721	734,036
当期末残高	764,815	705,825	11,953,618	△110,378	13,313,880	57,243	△3,627	53,615	1,780,286	15,147,782

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

= POINT =

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

仕入債務の減少151百万円及び完成工事補償引当金の減少147百万円等の減少要因がありますが、税金等調整前当期純利益1,277百万円及び売上債権の減少1,006百万円等の増加要因により、資金は1,480百万円の増加（前連結会計年度は1,361百万円の増加）となりました。

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の売却による収入263百万円等の増加要因がありますが、有形固定資産の取得による支出2,478百万円等の減少要因により、資金は2,243百万円の減少（前連結会計年度は1,155百万円の増加）となりました。

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入1,710百万円等の増加要因がありますが、長期借入金の返済による支出1,395百万円及びの短期借入金の減少450百万円等の減少要因により、資金は365百万円の減少（前連結会計年度は2,015百万円の減少）となりました。

建設事業

建設事業は、美樹工業の原点です。創業以来約70年にわたり施工を通じて発注者との信頼関係を深め、コンスタントな受注獲得、特命受注、シリーズ化工事を進めてまいりました。スポット受注が大勢を占める建設業界において、業績の安定化、他社との差別化につながっています。



部門別概況

建設事業につきましては、大型工事のうち土壌改良や設計変更の影響から工事が一時中断した物件が複数発生したことにより進捗が遅れた影響等から、売上高は前年同期と比較して3.8%減の10,428百万円、営業利益は、前年同期比3.4%減の619百万円となりました。

設備事業

設備事業は、大阪ガス(株)の指定工事会社としてガス内管工事・ガス機器等の販売施工を行うとともに、生活に欠かせない給排水衛生設備や空調設備工事も行っております。また、連結子会社三樹エンジニアリング(株)では、大阪ガス(株)のサービスショップとして、エネファームやガスヒーポン、カワック、温水床暖房などの販売を行っております。



部門別概況

設備事業につきましては、当社において太陽光発電所関連工事の減少や工事の進捗による影響に伴い、売上高は前年同期比22.5%減の4,099百万円、営業利益は前年同期比22.6%減の158百万円となりました。

住宅事業

当社グループの大きな柱へと成長した住宅事業では、連結子会社セキスイハイム山陽(株)におきましては、積水化学工業(株)のユニット住宅「セキスイハイム」「セキスイツーユーホーム」の販売、施工を行うとともに、連結子会社(株)リブライフにおきまして、外張断熱工法の木造デザイン住宅「リバー口」等の販売、施工を行っております。

部門別概況

住宅事業につきましては、連結子会社であるセキスイハイム山陽(株)及び(株)リブライフにおいて前年同期と比較して引渡棟数が減少した影響等により、売上高は前年同期比7.5%減の10,642百万円となりました。営業利益につきましては、販売費及び一般管理費の低減に努めたものの、売上高の減少による影響から、営業損失3百万円（前年同期は営業損失117百万円）となりました。



貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科 目	前事業年度 (2019年12月31日現在)	当事業年度 (2020年12月31日現在)
資産の部		
流動資産	6,952,645	5,508,064
固定資産	8,803,160	10,960,106
有形固定資産	7,804,021	9,981,070
無形固定資産	55,559	6,931
投資その他の資産	943,580	972,104
資産合計	15,755,806	16,468,171
負債の部		
流動負債	3,756,614	3,140,525
固定負債	1,843,588	2,671,128
負債合計	5,600,202	5,811,654
純資産の部		
株主資本	10,096,668	10,601,817
資本金	764,815	764,815
資本剰余金	705,825	705,825
利益剰余金	8,736,407	9,241,556
自己株式	△110,378	△110,378
評価・換算差額等	58,935	54,698
その他有価証券評価差額金	58,935	54,698
純資産合計	10,155,603	10,656,516
負債純資産合計	15,755,806	16,468,171

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科 目	前事業年度 (2019年1月1日から 2019年12月31日まで)	当事業年度 (2020年1月1日から 2020年12月31日まで)
売上高	16,339,373	14,730,763
売上原価	13,646,226	12,201,701
売上総利益	2,693,147	2,529,062
販売費及び一般管理費	1,532,398	1,521,657
営業利益	1,160,749	1,007,404
営業外収益	41,767	39,303
営業外費用	19,156	30,458
経常利益	1,183,360	1,016,249
特別利益	454,319	—
特別損失	263,745	43,431
税引前当期純利益	1,373,934	972,817
法人税、住民税及び事業税	371,597	332,443
法人税等調整額	4,265	△17,820
当期純利益	998,071	658,194

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

利益配分に関する方針



当社は、企業価値のさらなる向上を目指しな

がら株主の皆様へ適切な利益還元を行うこと

を経営上の重要課題と位置づけており、安定

的かつ継続的な利益配分と将来の事業展開に

備えるための内部留保の充実により安定した

経営基盤を築くことで企業体質の強化を図る

ことを基本方針としております。

これらを総合的に勘案した上で、当期の年間

配当につきましては、1株当たり100円（うち

中間配当50円）といたします。

完成工事一覧	
工事名	施主名
国道175号稲畑地区 歩道整備工事	近畿地方整備局
河高地区 市道付替他工事	近畿地方整備局
中寺北条線中津橋 補修・耐震補強工事（その2）	兵庫県
姫路郵便局 模様替工事	日本郵便(株)
神戸山田郵便局 模様替工事	日本郵便(株)
広畑工場 I 期工事	蔦機械金属(株)
プレサンス西中島一丁目 新築工事	(株)プレサンスコーポレーション
JR高槻駅南NKビル 新築工事	JR西日本不動産開発(株)
京都東九条室町NKビル 新築工事	JR西日本不動産開発(株)
サンテックパワージャパン神埼太陽光発電所 設置工事	S-Power神埼(有)



▲ プレサンス西中島一丁目 新築工事
（プレサンス新大阪ストリーム）



▲ 中寺北条線中津橋 補修・耐震補強工事（その2）



▲ 蔦機械金属(株) 広畑工場 I 期工事



▲ 国道175号稲畑地区 歩道整備工事



▲ 河高地区 市道付替他工事

受注工事一覧	
工事名	施主名
相生有年道路若狭野東地区 改良工事	近畿地方整備局
明石西外港 堤防整備工事	近畿地方整備局
福泊調整池 設置工事	姫路市
（仮称）川西市中学校給食センター 整備・運営PFI事業	(株)川西学校給食サービス
房王寺町複合福祉施設 新築工事	医療法人社団せんだん会
（仮称）松籟荘つばさ 新築計画〔保育所開発C〕 工事	社会福祉法人博光福祉会
（仮称）神戸市東灘区深江本町3丁目計画	(株)ゼロ・コーポレーション
大洋興業大阪ビル 新築工事	大洋興業(株)
山陽新幹線 新大阪～新神戸間 保育園新築工事	JR西日本不動産開発(株)

会社情報

商 号	美樹工業株式会社
英 文 商 号	MIKIKOGYO CO.,LTD.
設 立	1962年1月
資 本 金	7億6,481万円
従 業 員 数	272名
主 な 取 引 銀 行	三菱UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行 りそな銀行 トマト銀行

役員（2021年3月25日現在）

代 表 取 締 役 社 長	岡 田 尚一郎
常 務 取 締 役	魚 澤 誠 治
取 締 役	小 川 洋 市
取 締 役	山 下 直 彦
取 締 役	瀬 川 典 弘
取 締 役	岡 成 一
取 締 役	園 田 学
取 締 役	寺 本 真裕美
監 査 役	三 木 立 子
監 査 役	和 泉 洋
監 査 役	山 本 雅 春

事業所

本 店	兵庫県姫路市東延末二丁目50番地
大 阪 支 店	大阪市中央区道修町三丁目6番1号
神 戸 支 店	神戸市中央区港島中町一丁目1番地の3

株式の状況

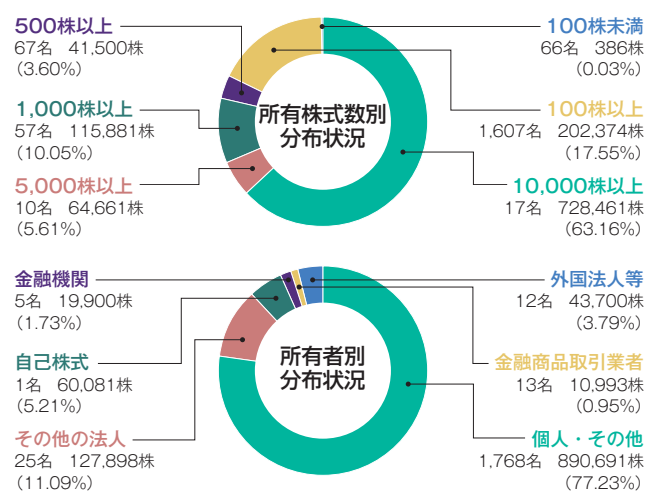
発行可能株式総数	： 4,000,000株
発行済株式の総数	： 1,153,263株
株主数	： 1,824名

大株主の状況

株 主 名	持 株 数	持株比率
三 木 佳 美	167,050株	15.28%
三 木 博 也	151,760株	13.88%
有 限 会 社 フ レ ン ド 商 会	70,698株	6.46%
内 藤 征 吾	34,000株	3.11%
上 田 八 木 短 資 株 式 会 社	28,100株	2.57%
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/ACCT BP2S DUBLIN CLIENTS - AIFM	27,600株	2.52%
平 野 勝 也	26,800株	2.45%
中 田 純 夫	24,050株	2.19%
美 樹 工 業 社 員 持 株 会	22,637株	2.07%
福 本 久 幸	22,000株	2.01%

(注1) 上記のほか、自己株式が60,081株あります。
(注2) 持株比率の算定にあたっては、発行済株式の総数から自己株式の数を除いております。

株式分布



株主優待制度のご案内

- ① 対象株主
毎年6月30日及び12月31日時点で、
1単元以上保有の株主様を対象といたします。
- ② 優待内容
(株)サラダコスモの商品の詰め合わせ
(国産ちこり、緑豆もやしなど)
- ③ お届け時期
9月末頃と3月末頃の発送を予定しております。



※内容が異なる場合がございます。

株主メモ

事 業 年 度	1月1日から12月31日まで
定 時 株 主 総 会	3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
株 主 名 簿 管 理 人 (特別口座の口座管理機関)	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話：0120-094-777 (通話料無料)
上 場 市 場	東京証券取引所JASDAQ市場
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞 貸借対照表及び損益計算書にかかる情報は当社ホームページに掲載しております。 当社ホームページ：https://www.mikikogyo.co.jp/

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金受領方法のご指定その他各種手続きにつきましては、原則、口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
ホームページアドレス https://www.tr.mufg.jp/daikou/
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店で支払いいたします。



美樹工業株式会社

<https://www.mikikogyo.co.jp/>